

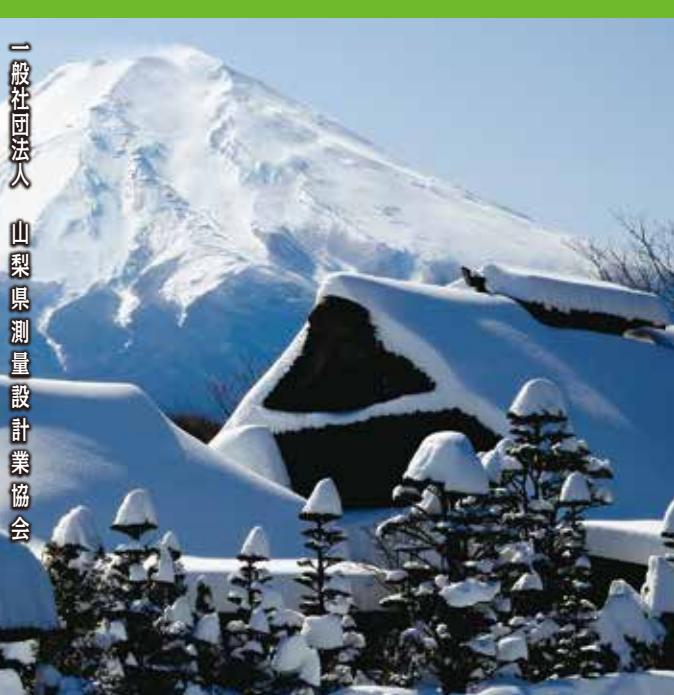


山梨 測協



一般社団法人
山梨県測量設計業協会

**Yamanashi
Survey and Planning
Association**



表紙写真について

治水の将として名高い武田信玄公が「甲州流河除法」を行ってから450年以上…
県土の発展と人々が住みやすく安心・安全な生活を送れるように寄り添い、時には四季折々の風景を楽しませてくれ、時には厳しく接してくる自然と向き合いながら共生できる社会を当協会は、目指していきたい



- ① わに塚のエドヒガン桜
- ② 明野のひまわり畑
- ③ JR甲府駅南口の武田信玄公像(写真提供:やまなし観光推進機構)
- ④ 山々に囲まれる甲府盆地
- ⑤ 紅葉に染まる西沢渓谷
- ⑥ 雪化粧した富士山
- ⑦ 昇仙峡 覚円峰(写真提供:やまなし観光推進機構)

目 次

挨 捂	一般社団法人 山梨県測量設計業協会 会長 望月 俊人 山梨県知事 長崎 幸太郎様 国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所 所長 留守 洋平様	2 4 4 5
特 集	国土交通省事業紹介 山梨県事業紹介	6 8
寄稿文	株式会社 テック・エンジニア 代表取締役 小俣 一義 株式会社 カワイ 代表取締役 山下 和之	12 13
表 彰	永年勤続表彰	14
特 集	俺の昼メシプロジェクト	16
活動報告	協会活動報告	19
協会紹介	役員名簿・会員の動き	26

会長挨拶

アンテナを高くし社会貢献と情報発信を

明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、新春を晴々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は私たち山梨県測量設計業協会の活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございました。今年も協会員一丸となり社会資本整備への貢献及びボランティア等の社会貢献活動に尽力してまいりますので、引き続きご理解とご協力をよろしくお願い致します。

昨年を振り返りますと、海外の戦争のことになるのではないか。ロシアのウクライナ侵攻が終結する兆しが見えないだけでなく、イスラエルのガザ地区侵攻も開始され、両侵攻とも多大な犠牲者が出てきました。また戦争でドローンが多く使用され、ドローンを使用している我々にとってはたいへん悲しいことです。画期的な手法で人類に利便をもたらす機器も使い方によっては恐ろしいことになってしまふことを証明してしまいました。これから本格的になるAIの使用についても懸念されるところです。一刻も早い戦争終結を願います。

一方、メジャーリーグエンゼルスの大谷翔平選手の大きい活躍がありました。メジャーリーグという世界最高峰のリーグでの突出した活躍は日本人の誇りであり、我々日本人に希望と勇気そして元気を与えてくれました。とりわけ子供たちには響いたのではないでしょうか。今年も新たな伝説を作ってほしいと思います。

国内では、新型コロナウイルスが第5類感染症に移行となり、外国人観光客が大幅増に転じ、経済が回復傾向になりました。一方、国内はインフレとなり物価が高騰し生活に影響を与えています。物価高騰は全産業に影響を与え、高騰分を価格に反映できない場合、倒産もありうる状況になってきました。令和6年は物価が安定し、国民生活や企業が安心できる年となることを大いに期待します。

私たち協会の活動を振り返りますと、社会貢献事業として「学校プロジェクト」を過去最大の3回実施しました。小学生を対象として測量を学んでもらう事業であり、測量の大切さを伝えています。毎年リクエストをいただくようになり、昨年は学校の創立記念日に是非行ってほしいという声をいただきました。このことは当該事業が効果のある事業として浸透しており、あわせて当協会が認められていることであり、非常にうれしく思うところであります。今年は事業を発展させ小学生だけでなく高校生向けにも実施し、測量の大切さを伝えると共に、測量業界へ興味を持つてもらえるような事業としたいと考えております。

一般社団法人 山梨県測量設計業協会

会長 望月俊人



次に「献血事業」がありました。毎年山梨県の各建設事務所等の敷地をお借りし、献血を行っております。献血には我々だけでなく、各事務所の方々もたくさん協力いただきました。昨年はその活動が評価され、山梨県より表彰をいただきました。最近は新型コロナウイルスの影響等もあり血液が不足していると聞きます。このような状況を少しでも改善できるように今後も貢献してゆきたいと思います。

協会員の技術向上として主に「用地測量技術研修会」を行いました。用地測量は測量の中でも特殊であり、測量としての技術の他に、幅広い知識や経験が要求されます。講習では若手技術者だけではなく熟練技術者の再確認を含めて実施いたしました。今後も適時実施し、協会員の技術力向上に努めて参ります。また近年の3次元データ取扱いに対応すべく『BIM／CIM活用「3次元モデルの作成』』の講習会を行いました。取得した3次元データの使い道を知ることで、データの取り扱いや手法の向上を図りました。3次元測量はここ数年全国的に多くの発注がありました。東京を除く関東地区内でのアンケート結果によると令和2年から令和4年10月の間では、各県の発注が多くなっております。関東全体を100%としますと県別には長野県32.3%、山梨県18.5%、埼玉県16.7%の順で多くの発注がありました。長野県や山梨県は山岳地であることもあります、比較的実施しやすい環境が原因の一つではないかと思います。また埼玉県はi-Construction推進工事を目的とした河川や道路の3次元測量の発注が非常に多くありました。このことは今後の発注傾向を予測する指標になりました。i-Constructionへの対応は今後ますます進んでゆくものと推察いたします。今後とも3次元関連情報へのアンテナを高くし、効果ある情報発信及び研修会等を実施してゆきたいと思います。

山梨県測量設計業協会は昨年1社の加入があり計40社で新年を迎えることになりました。近年減少傾向であった会員数が増加したことは、当協会の活動や地位が認められていることと認識し、とても喜ばしく思っております。今後も社会貢献となる協会活動に尽力すると共に、会員へのタイムリーな研修等を行い、協会の地位の向上に努めたいと思います。

結びに、新年を迎えた皆様のますますのご発展とご健勝をご祈念すると共に、山梨県測量設計業協会へのご指導とご鞭撻を賜ることをお願いし、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

山梨県知事 長崎 幸太郎



新しい年を迎え、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

一般社団法人山梨県測量設計業協会の皆様におかれましては、本県における測量設計業の健全な発展及び社会資本整備の推進に多大なるご貢献を賜り、心から感謝申し上げます。

さて県では、「県民一人ひとりが豊かさを実感できるやまなし」の実現に向け、生活や社会基盤を将来にわたって持続あるものとする「ふるさと強靭化」と、山梨県内外に向けて豊かさへの扉が開かれ、豊かさを呼び込む「『開の国』づくり」の2本の柱を掲げ、施策を推進しております。

先ず、第1の柱の「ふるさと強靭化」においては、流域治水対策や土砂災害対策など、防災・減災、県土強靭化を図るため、継続的計画的に社会資本整備を推し進めて参ります。

そのため、山梨県社会資本整備重点計画(第四次)において、令和2年度～7年度までの6年間の想定事業量を約4,600億円とお示したところであり、現在までにその約8割を確保しております。

次に、第2の柱の「『開の国』づくり」においては、物理的な「開化」として道路交通ネットワークの整備を進めているところであります。中でも、太平洋と日本海を結ぶ重要な道路であり、本県の「開の国」への進化を促進する鍵となる中部横断自動車道については、昨年7月に国から、ミッシングリンクとなっている長坂・八千穂間のルート案が示され、大きく前進したところであります。それを受け、県では10月に甲斐市・韮崎市・北杜市において都市計画原案の説明会を実施したところであり、今後も事業化に向けて、都市計画及び環境影響評価の手続を進めて参ります。併せて、新山梨環状道路北部区間全線の早期事業化への取り組みや、新たな御坂トンネルなど地域間の連携を促進する信頼性の高い道路整備も進めて参ります。

こうした取り組みを着実かつ円滑に推進していくためには、長年にわたり培った測量設計に関する豊富な知識、経験、高い技術を有し、本県の社会を支えるステークホルダーである貴協会の皆様のお力添えが必要であります。皆様におかれましては、「県民一人ひとりが豊かさを実感できるやまなし」の実現に向けて、より一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、一般社団法人山梨県測量設計業協会の益々のご発展並びに会員の皆様のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げ、新年のあいさつといたします。

新年のご挨拶

国土交通省 関東地方整備局

甲府河川国道事務所 所長

留守 洋平



新しい年を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

一般社団法人山梨県測量設計業協会の皆様には、日頃から国土交通省の事業実施に多大なるご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

甲府河川国道事務所は、地域の生活や経済活動、安全・安心を支える社会インフラである河川及び道路の整備・管理を実施しています。

河川事業では、富士川、釜無川及び笛吹川等の計約122kmの維持管理、浸水被害軽減のための築堤護岸等の整備や水辺の河川空間の利用促進のための水辺環境整備、災害時の迅速かつ円滑な復旧活動の拠点となる河川防災ステーション整備等を行っています。

道路事業では、国道20号・52号・138号・139号・中部横断自動車道(富沢～六郷)の5路線、約270kmの管理や改築、交通安全、防災対策等を行っています。

今年の主な河川事業として、切石手打沢地区築堤や木島地区河川防災ステーション等の整備、及び山梨県万力公園地区水辺環境整備等の整備を推進します。

また、笛吹川柏排水機場遠隔監視設備更新を推進します。

主な道路事業においては、新山梨環状道路 広瀬～桜井は調査設計、用地買収、環境整備を推進します。また、北部区間は調査設計を推進します。新笛子トンネル改修は調査設計、用地買収、改良工事、トンネル工事を推進します。四方津(しおつ)地区歩道整備等の交通安全事業を推進します。中部横断自動車道 長坂～八千穂について、事業化に向け、都市計画・環境アセスメントを進めるための調査を実施します。

河川・道路の整備・管理等の実施にあたっては、測量・設計がなくてはならない不可欠な要素であり、今後とも、山梨県測量設計業協会の皆様のご協力をいただきながら、地域の安全・安心の確保や社会経済活動に貢献できるよう取り組んでまいる所存です。

最後に、新しい年が皆様にとってすばらしい年になりますようお祈り申し上げるとともに、山梨県測量設計業協会の益々の発展を祈念しまして、新年の挨拶とさせていただきます。

国土交通省事業紹介

甲府河川国道事務所の事業概要

○当事務所は、災害に強く、誰もが安心して暮らすことができる活力と魅力に満ちた国土づくりを目指し、河川事業及び道路事業を実施しています。

【河川事業】

管内の河川の維持管理、浸水被害解消のための築堤護岸等の整備や河川防災ステーションの整備、環境整備等の他、洪水等緊急時対応や地域支援を行っています。

○管理区間延長(総延長122.1km)

富士川(釜無川)(釜無川・韮崎市武田橋～静岡県富士川河口まで85.0km)、笛吹川(釜無川合流点より上流28.0km)、早川(富士川合流点より上流3.0km)、御勅使川(釜無川合流点より上流1.8km)、このほか塩川(1.0km)、重川(1.5km)、日川(1.0km)、濁川(0.4km)、五割川(0.1km)、蛭沢川(0.3km)を管理している。

●主要事業等の紹介

【河川改修事業】

無堤部で築堤護岸や緊急時の備蓄基地等として河川防災ステーションを整備します。

【河川環境整備事業】

治水上や河川を利用する上での河川管理用施設を整備し、河川空間の利用促進による地域活性化を図ります。

【河川工作物関連応急対策事業】

操作の高度化として、遠隔監視設備の更新にあわせて遠隔で操作できるシステムの導入を行います。

【河川維持管理】

河川管理施設の維持・管理や堤防除草、巡視や定期的な点検修繕等を実施しています。

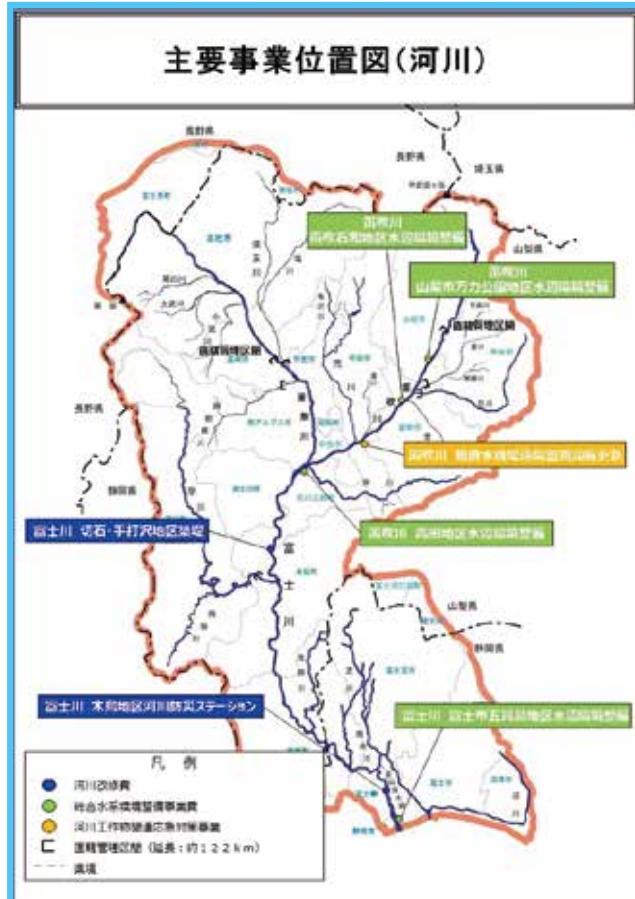
【流域治水プロジェクト】

流域治水とは、気候変動の影響による激甚化・頻発化等を踏まえ、堤防の整備、ダムの建設・再生などの対策をより一層加速するとともに、集水域と河川区域のみならず、氾濫域も含めて一つの流域として捉え、地域の特性に応じ、

①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 ②被害対象を減少させるための対策 ③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

をハード・ソフト一体で多層的に進める考え方です。

富士川水系流域治水プロジェクトにおいては、自治体とも連携し多くの取り組みを実施しております。



【道路事業】

管内の道路の維持管理、新設道路の整備や道路拡幅、交通安全対策や電線共同溝整備等を実施しています。

○管理区間延長(総延長270km)

一般国道20号(山梨県上野原市～長野県諏訪郡富士見町まで104km)、一般国道52号(山梨県南巨摩郡南部町～山梨県甲府市まで72km)、一般国道138号(山梨県富士吉田市～山梨県南都留郡山中湖村まで14km)、一般国道139号(山梨県南都留郡富士河口湖町～山梨県大月市まで52km)、中部横断自動車道(山梨県南巨摩郡南部町～山梨県西八代郡市川三郷町まで28km)を管理している。

●主要事業等の紹介

【道路改築事業】

広域ネットワークを形成する中部横断自動車道(富沢～六郷)や新山梨環状道路の整備を実施しています。また、一般国道20号 大月バイパス、一般国道20号 新笹子トンネル改修、一般国道52号 上石田改良、一般国道138号 新屋拡幅、一般国道139号 都留バイパスなどの道路拡幅やバイパス整備の改築事業を実施しています。

【交通安全対策事業】

交通の安全と円滑化を図るために交差点改良、歩道整備、防護柵改修、道路標識及び道路情報提供装置等の整備を実施しています。

【電線共同溝整備事業】

道路地下空間を活用し、電線類を地中化することにより、良好な都市景観に恵まれた質の高い地域づくりを進めるため電線共同溝整備事業を実施しています。

【道路防災事業】

異常気象時の事前通行規制区間が指定されており、緩和、解消に向け防災工事を実施しています。

【道路維持管理】

安全で円滑な交通を確保するため、橋梁・トンネルおよび道路附属物の点検と橋梁補修工事や舗装修繕工事を進めています。特に老朽化対策では、「山梨県道路メンテナンス会議」を開催し効率的・効果的な維持管理に努めています。



「流域治水への転換－山梨県の新しい治水対策－」

山梨県県土整備部 治水課

1. はじめに

近年、気候変動に伴い、平成27年9月関東・東北豪雨、平成29年7月九州北部豪雨、平成30年7月西日本豪雨、そして令和元年東日本豪雨など、全国各地で豪雨等による水害や土砂災害が発生しており、人命や社会経済への甚大な被害が生じています。

本県においても、集中豪雨や大型台風により、これまでに多くの水害に見舞われてきました。今後は気候変動の影響により、さらに広域かつ河川の整備水準をはるかに上回る規模の豪雨が想定されており、水害のリスクは高まっています。



地球温暖化が最も進行した場合、本県では今後 100 年間で年平均気温が 4 ℃上昇し、滝のように降る雨 (50mm/h 以上) の発生は約 2 倍になると予測されています。

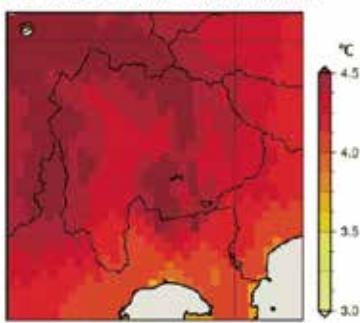
これにより大雨による災害発生リスクは増大し、4 ℃上昇した場合の洪水発生頻度は約 4 倍になると予測されています。

■ 気候変動シナリオと洪水発生頻度

気候変動シナリオ	降雨量	洪水発生頻度
2℃上昇時	1.1倍	約2倍
4℃上昇時	1.3倍	約4倍

出典:「気候変動を踏まえた治水計画のあり方」気候変動を踏まえた治水計画に係る技術検討会

■ 山梨県の年平均気温の将来変化分布図



出典:「山梨県の21世紀末の気候」甲府地方気象台

本県では、洪水浸水想定区域内に多くの人が居住しており、今後の気候変動などによる水害リスクの増大に備えるために、従来の治水対策から、新しい治水対策である「流域治水」への転換を図っています。



14市町人口の約8割が
洪水浸水想定区域内に居住

山梨県では、甲府盆地内で洪水浸水想定区域に指定されている14市町の人口のうち、約8割が同区域内に居住しており、居住地の水害リスクが高い状況です。

日本三大急流河川である山形県の最上川と、熊本県の球磨川では、令和2年7月豪雨で大きな被害が発生しました。

特に球磨川流域の人吉盆地では、人吉市の中心市街地を含む約1,060haが浸水するなど、甚大な被害を受けました。山梨県の甲府盆地にも日本三大急流河川である富士川が流れ、さらに人吉盆地と地形が酷似していることから、潜在的な水害リスクが高い状況です。

今回は、当課における流域治水の取り組み内容についてご紹介したいと思います。

2. 流域治水とは

「流域治水」とは、従来の河川区域における河川整備などのハード対策をより一層加速させるとともに、集水域(雨水が河川に流入するエリア)から、氾濫域(河川などの氾濫により浸水が想定されるエリア)にわたる流域のあらゆる関係者が協働して、流域全体で一体となった水害対策を行う考え方です。



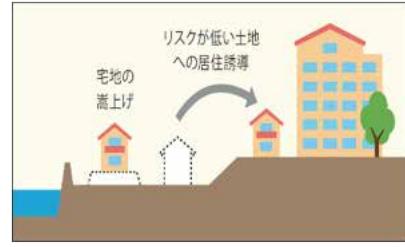
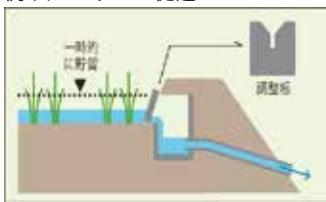
流域治水の対策イメージ

あらゆる関係者が協働して、地域の特性に応じた対策を、ハード・ソフト一体の両面から「流域治水」を推進する。

3. 流域治水の3つの対策テーマ

流域治水は対策テーマに沿って、河川区域、集水域、氾濫域のあらゆる場所で総合的な対策を実施します。

対策テーマは、①河川改修や雨水の流出抑制などの「氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策」、②リスクが低い土地への居住誘導などの「被害対象を減少させるための対策」、③避難体制の強化などの「被害の軽減、早期復旧・復興のための対策」の3つとなっています。

対策 1 気温をできるだけ防ぐ・減らすための対策	河川区域	対策 2 被害対象を減少させるための対策	氾濫域	対策 3 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	氾濫域
■ 河道流下能力の維持・向上 例: 築堤・河道整備		■ 防災まちづくり、住まい方の工夫 水害のリスクを考慮した適切な居住誘導、開発抑制や建築規制などを図ります		■ 避難体制の強化、リスク情報の充実 例: 防災・河川情報の周知・提供	
対策 1 気温をできるだけ防ぐ・減らすための対策		例: ハザードマップの作成・周知			
					
対策 1 気温をできるだけ防ぐ・減らすための対策					
■ 河道流下能力の維持・向上 例: 築堤・河道整備		透水性の舗装により、雨水を地面に浸透させ、雨水の流出を抑制します。		校庭・公園などの掘り下げや周囲に堤や擁壁の設置により、一時的に雨水を貯留します。	
例: 各戸貯留浸透施設の促進		住宅・店舗などの敷地に浸透ますや貯水槽を設置し、雨水の流出を抑制します。	例 田んぼダムの促進		田んぼの排水溝に調整板などを設置し、雨水を一時的に貯留し、時間かけて排水します。

4. 本県の取り組み内容

本県では、令和3年度に「山梨県流域治水対策推進基本方針」を策定し、想定し得るあらゆる洪水に対して、人命を守り、資産等の被害軽減・解消を図ることを目標として、流域に関わるあらゆる関係者が協働して水災害対策を行う流域治水対策を強力に推進していくこととしています。

これまで、過去の浸水実績などを踏まえ、具体的な検討モデルとなる4つのモデル小流域を選定し、小流域毎に県・国・市町村で構成する「流域治水検討会」を設置しました。

検討会では、各実施主体が対策テーマに基づき考え得るハード・ソフトからなる対策を流域特性に応じた具体的な対策メニューとして打ち出し、実施期間についても当面5年程度の「短期」、5~10年程度の「中期」、それ以降は「長期」として設定して「アクションプラン」をとりまとめることとしています。

昨年には、このモデル小流域の一つである「横川流域治水検討会」において、県内で初めてとなる「流域治水対策アクションプラン」を策定しました。

今年度からは、アクションプランに基づき各実施主体が対策を本格的に実践するとともに、ワーキンググループを開催してフォローアップに努めるなど、着実に取り組みの推進が図れるようPDCAサイクルにより、進捗管理を行っています。



全国的にまれな立体交差河川群

5. おわりに

現在、当課で取り組んでいる流域治水の推進については、まだまだ認知度が低く、内容を知らない多くの方々がいます。

流域治水の取り組みには、3つの対策テーマにあるよう住民や企業の皆様など、より多くの関係者の参画が欠かせません。

自らの水災害リスクを認識し、自分事として捉え、主体的に行動することに加え、流域全体の被害や水災害対策の全体像を認識し、自らの行動を深化させることで、流域治水の取り組みを推進していきましょう。

最後に、当課の取り組みなどを紹介しているホームページのアドレスを以下に示しますので、皆様、ぜひご覧になってください。

・山梨県治水課 <https://www.pref.yamanashi.jp/chisui/>

ご不明な点については、山梨県治水課(TEL055-223-1702)までお問い合わせください。



寄稿文



皆さんどんな趣味をお持ちですか？

株式会社 テック・エンジニア
代表取締役 小俣 一義

67歳の私の場合、趣味は10歳～17歳、18歳～25歳、しばしの休み、35歳～現在、そんな初期、中期、後期と大きく3つに分けられるかもしれません。

ではまず初期であるが、小学生の後半、安物の三段の望遠鏡を買ったのが始まりだった。それで見た月に魅了され、中学生の時には土方のバイトを始め、祖父に請けの仕事をさせて貰い、口径20センチメートルの反射望遠鏡を手に入れた。そして2階の部屋に、貰った廃材を使い2畳半の小屋を建て、その部屋の上にベニヤを張って天体観測場にしてしまったのだ。費用は建具屋に頼んだ窓の3,800円だけだった。近所でも小屋を立てた中学生で話題になった。

その天文熱は衰えず、都留高校に進学しても、地学部に入り黒点観測・流星観測など天文に夢中だった。流星観測も東北辺りの高校と連携し、正確な時刻や方向、明るさなどから同じと思われる流星の地表からの高さや位置など計算するという本格的なものだった。そんな所は今の職業の元になっているかもしれない。

そして、中期。これは初期とも被る時期もあるがオートバイ。親父がバイク好きだった事もあって、小学校の4年にはホンダのスーパーカブに夢中になり、高校生の時は駅までのバイク通学において、我先にと駅に向かううちに自然と毎日レースみたいな事となり、モトクロスのレースにはまっていった。仲間と金を出し合って競技用バイクを買い、レースに出るべく練習を重ねた。そして本番出場の前に選手権のレースを見に行くことになり、そのレースでマシンと腕の差を見せつけられ、モトクロスは諦めた。そんな時、その傍らでトライアルという競技のデモをやっているのを見てガーンと頭を叩かれるような衝撃を受け、その後結婚するまではトライアル一色になってしまった。

バイクはどんなジャンルも好きだったがその競技に集中する為、仲間からのスキーやゴルフ等の誘いに一切付き合わなかった。そんな事が功を奏したのか、ランキングも関東ジュニア2位、その後国際A級にも昇格し、関東5人、関西5人のオールスター大会に推薦されるまでになった。「プロにならないか？」との誘いや雑誌の仕事など、色々あったが仕事になつたらつまらないと思いプロは諦めた。

そして、結婚して趣味は二の次となり、会社も軌道に乗り出した頃から始めたのがゴルフだ。初めは仲間の付き合いから入ったものの接待などになると上手いに越したことはなく、結構頑張ってベストスコアは70を出すまでになった。兎に角ゴルフは面白い！

今日80を出したかと思えば数日後には100も打つ。

何よりゴルフは、同伴者の人となりが面白いように出る。ゴルフに対する姿勢・同伴者に対する姿勢・ルールへの厳しさ・失敗した時の表情・等々自分のスコア以上に見ているだけで楽しい。私もゴルフだけは、動けるうち、誘いがあるうちは何とか続けていきたいと思う。

そして67歳を過ぎたこれからはどうするか？

実は私は巨木が好きだ。その何百年、何千年の時を生き抜いた生命力、そんな外観が表れる木が大好きだ。小さいキャンパーでも買って日本に有る巨木を見て周りたい。ちなみに屋久島の縄文杉は既に見ている。山梨はもとより関東の巨木もそれなりに見て周った。

これからは東北や北海道など、温泉にでも入りながら散策出来たら最高かな？

皆さんどんな趣味をお持ちですか？

寄稿文

不易流行



株式会社 カワイ
代表取締役 山下 和之

随分長い事測量をしている気もするし、あっという間に過ぎ去った気もする。

測量業界に足を踏み入れたのは、今から35年前の昭和63年、その頃の測量は、測る技術力、野帳へ書く記述力、また成果図面を描く表現力が求められた時代だった。

当時は、距離を測るのも一苦労、鋼巻き尺にバネ秤を取り付け一定のテンションを掛けて何回も計測したことや平板測量の観測時にエスロンテープが障害物に引っかかる度に解しに行ったこと、テープが届かない所は前方交会法などを使用し工夫しながら測っていた。

野帳は、後日成果図面に起こす際に現地が分かりやすいように記述し、ポールマンがオフセットで測った寸法をマシンガンのように伝えてくるのを一度で記憶して野帳に記載した。

測量してきた図面は、後発作業の設計や用地で使用するため、設計技術者が計画をするときに必要だと思われる地物や独標を正確に記載すること、境界の調整を行う時に必要な境桑や境石、ペンキ等の情報を分かりやすいように記載することなど、図面を利用する人が必要な情報を得やすいように色々と工夫し、試行錯誤していた事を思い出す。

時代の流れのなか、測量の技術革新は瞬く間に進み、光波の普及により距離をテープで測ることも無くなり、電子野帳や電子平板の普及で計測結果を野帳へ書く事も無くなった、CADの普及により地物はパターン化され、計測した測点の座標値及び標高を全点確認できるようになったことで、独標の位置を考える必要もなくなった。

時代は流れ、現在では、人の手で一点一点観測していた事が、写真やレーザなどの技術により、人の手では到底到達する事が出来ない程の点数を瞬時に観測できるようになった。更には、点群により現地の詳細な状況をPCの画面上で判断できるようになった。35年前とは大きく測量の形態が変化してきた。測量設計業界もICTの進歩に乗って格段に便利な世の中になってきた。

しかし、どんなに時代が変化しても、測量設計業が受け持つ使命を忘れずに、新しい技術や考え方を精査し、取り入れるものは積極的に取り入れ、本質を守り時代の変化に対応できよう研鑽を重ねて行く事が、会社を継続的に成長させ存続させて行く事と信じて邁進する。

「不易を知らざれば基立ちがたく、流行を知らざれば風新たならず」今の自分に染み入る言葉である。

永年勤続表彰

協会員各社において、永きにわたり研鑽され、測量業界に貢献された優秀な社員の皆様が協会より表彰されました。

30年表彰者



荻原 誠
株富士エンジニアリング

30年表彰者



横瀬 勇
(株)カワイ

30年表彰者



志村 忍
第一測量(株)

30年表彰者



依田 安広
(株)リナン

20年表彰者



堀内 太一
昭和測量(株)

20年表彰者



梶原 直也
(株)アトラス測量

20年表彰者



舟久保 豪
第一測量(株)

20年表彰者



坂本 英謙
疾測量(株)

10年表彰者



山口 匠
(株)エスティ設計

10年表彰者



池田 真美
(株)カワイ

10年表彰者



根津 皓
(株)カワイ

10年表彰者



五味 大空
(株)共和測量

10年表彰者



木付 洋平
(株)ケイ・データエンジニア

10年表彰者



赤池 直樹
昭和測量(株)

10年表彰者



小林 俊貴
昭和測量(株)

10年表彰者



松本 健
昭和測量(株)

10年表彰者



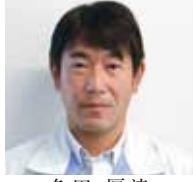
高橋 秀典
パイロット測量設計(株)

10年表彰者



保坂 直
株富士エンジニアリング

10年表彰者



角田 厚清
(株)宮下測量

10年表彰者



小原 大和
望月測量設計(株)

10年表彰者



深澤 和都
(株)リナン

10年表彰者



依田 誠治
(株)リナン

10年表彰者



深尾 元貴
(株)龍栄

勤続30年表彰を受けて

株式会社 富士エンジニアリング 萩原 誠

私が平成5年4月に株式会社富士エンジニアリングに入社して以来、早や30年が経ちました。それを機に、この度、御協会において永年勤続30年を表彰していただき、誠にありがとうございます。

さて、入社初めのころを振り返りますと、弊社東京支店に勤務し、毎日、満員電車に揺られながら通勤していました。その当時の業務では、主に橋梁下部工の図面作成を行っていました。しかし、その頃はまだ知識も浅く、橋脚の形状が分からず先輩方がいなくなつた社内で消しゴムを切って形状を確認していたころが懐かしく思い出されます。

そんな私も現在におきましては、実務経験を重ね河川・砂防事業の設計に携わる機会が多くなっています。近年は、全国各地で豪雨や台風等により線状降水帯が形成され、長時間にわたって集中的に豪雨が生じています。このため、山腹斜面で斜面崩壊が発生し、多くの溪流や河川で土石流による土砂流出や洪水による河川の氾濫が発生している光景をニュースでよく見かけます。このような状況の中、頻発する土砂災害に対応するよう、過去に発生した土砂災害からの教訓を生かすと共に、砂防施設などのハード対策や土砂災害防止法によるソフト対策等、地域住民の人命・財産を保護するため、これからも技術力向上と自己研鑽に努めたいと思っております。

最後になりますが、30年間、色々とお世話になりました上司、諸先輩方、サポートしてくれた同僚や後輩達にこの場をお借りしてお礼を申し上げますと共に、これからも一人の技術者として公共事業によるインフラの品質向上を目指し、社会資本整備に貢献したいと考えております。

勤続20年表彰を受けて

昭和測量株式会社 堀内 太一

私が平成15年7月に昭和測量株式会社に入社してから20年が過ぎました。

入社当初、私は測量現場でのTSの据付けさえもうまくできず、現場を進めていく中で先輩方に親切に指導していただいたことを思い出します。

私は幸いなことに、入社してから今日に至るまで、その時々の最新の技術に触れる機会を多くいただきました。最初はGISシステムに係る電子データ整備、その後は地上レーザスキャナによる三次元点群測量、そして近年ではUAV写真測量やUAVレーザ測量などがあります。

これらの新しい技術を導入する際には、上司や後輩たちと一緒にになって、技術論文や参考書を手に取りながら、機器の仕組み、解析理論、業務への活用方法、顧客への提案方法などを手探りで調べながら業務を進めてきました。うまくいかず思い悩むことも多々ありましたが、仲間たちと共に『より良い成果を納める』という同じ目標に向かって励まし合い、時には熱く語り合いながら業務として進めていった経験は、私にとってはとても大切でかけがえのないものとなっています。

最後に、この20年間、私を指導してくださった会社や役員の皆様、同僚の皆様に感謝申し上げますとともに、公共事業にかかわる一人の技術者として、社会資本整備の一翼を担っているという誇りを大切にし、これからも日々努力していきたいと思います。

勤続10年表彰を受けて

株式会社 エスティ設計 山口 匠

平成25年4月に株式会社エスティ設計に入社し、この度10年を迎える優良従業員表彰を受賞する事が出来ましたことを心より感謝申し上げます。

私が測量業務に携わった現場では、山、川、災害現場などの足元が見えづらい川の中、急傾斜地や崖等の高所での作業や背丈以上の植生に覆われ、地形や足元が見づらい現場などを経験してきました。近年では測量作業中の死亡事故などのニュースを目にします。現場作業を安全かつ正確に遂行するためには、作業時の安全面の確保が重要になると実感しました。これからも、事前に現地踏査を行い安全な作業方法や危険個所を作業員の中で共有し、けがのないよう気を引き締めて作業に取り組みたいと思います。

また、特に魅力を感じた業務は用地測量です。測量技術もさることながら、土地の取得に必要な周辺の土地との境界を確定し、土地の面積を求めるまでには複雑で困難な事例もありましたが、その工事の完成を目にしたときに、とてもやりがいのある職業と感じました。

まだまだ未熟な私ですが、この受賞を機に、専門知識及び技術力の向上に、より一層精進していきたいと思います。

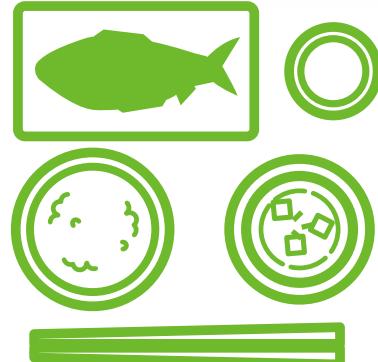
最後に、辻社長、諸先輩方には日頃より多くのご教授をいただき改めて感謝いたします。今後も皆様のご指導ご鞭撻いただけますようお願い申し上げます。

俺の昼飯プロジェクト 第3弾

こりもせずにやってきました第3弾！今回は、ご飯特集！

山梨県内全域に現場のある測量の仕事ですが、そんな現場人が昼食に美味しいものを食べて「午後もまた仕事を頑張ろう！」なんて思ってもらえるようなお店を、総務・広報委員会のメンバーが独断と偏見による美味しい店を紹介します。

ご飯に合うおいしいおかず、丼物を選んでみました。近くに行った時には、是非立ち寄ってみてください。



ほさか



住所: 笛吹市石和町市部1182-7

電話: 055-263-8592

営業時間

昼 11:30~13:45

夜 17:30~21:45

定休日: 水曜日

おすすめメニュー

- * 焼きカツ定食 1,430円
- * とんかつ定食 1,430円
- * ラーほー 880円
- * サービスランチ 680円



上海



住所: 山梨市上石森552-4

電話: 0553-22-9571

営業時間

昼 11:30~14:00 (L.O. 13:45)

夜 17:00~22:00 (L.O. 21:45)

定休日: 月曜日

おすすめメニュー

- * 鶏のから揚げ定食 1,045円
- * 中華丼 825円
- * 広東麺 880円
- * チャーハンセット 880円



タイ料理 サワディー



住所: 甲府市大里町2231-3

電話: 055-241-7406

営業時間

昼 11:30~14:30

夜 17:30~22:30

定休日: 火曜日

おすすめメニュー

- * ガパオライス 1,000円
- * トムヤンクン 890円
- * 空芯菜 1,000円



和食海鮮 ぎん



住所: 甲府市善光寺1-26-11

電話: 055-244-7371

営業時間

昼 11:30~14:00

夜 17:00~22:00

定休日: 日曜日

おすすめメニュー

- * 唐揚げ定食 900円
- * 鮭の西京焼き定食 1,100円
- * 天丼 1,200円



お食事処 もりやよ



住所: 甲府市千塚2-4-26
電話: 055-251-1994
営業時間
昼 11:00~14:00
夜 17:00~22:00
定休日: 月曜 第5火曜日

おすすめメニュー

- * ランチ各種(コーヒー付)
1,100円
- * とんかつ定食
1,430円
- * 刺身定食
1,650円



割烹とりしん



住所: 西八代郡市川三郷町
市川大門177-1
電話: 055-272-0293
営業時間
昼 11:30~14:00(L0130)
夜 17:00~21:00(L0200)
定休日: 月・火曜日

おすすめメニュー

- * ランチ各種(コーヒー付)
900円~
- * 鶏かつ定食
1,100円
- * 鶏竜田揚げ定食
1,100円



お食事処 みやじま



住所: 大月市大月2丁目5-4
電話: 0554-22-0285
営業時間: 11:30~14:00
定休日: 水曜日

おすすめメニュー

- * 紙かつ定食
730円
- * 中華丼
680円
- * メンチカツ定食
780円



みち草



住所: 北杜市武川町山高573-1
電話: 080-6142-3293
営業時間
昼 11:30~13:30
夜 17:00~20:00
定休日: 火・木曜日

おすすめメニュー

- * 親子丼(たれ・みそ)
980円
- * 親子丼みち草セット
茶碗蒸しプリン付
1,350円
- * みち草カレー
980円



松 鶴



住所: 都留市中央1丁目2-17
電話: 0554-43-6008
営業時間: 11:00~22:30
定休日: 月曜日

おすすめメニュー

- * 朝鮮焼
800円
- * 回鍋肉定食
800円
- * かた焼きそば
700円



お食事処 よしだ



住所: 富士吉田市松山1丁目9-3
電話: 0555-23-7551
営業時間: 11:30~13:30
定休日: 水曜日

おすすめメニュー

- * 焼き魚定食
1,000円
- * 唐揚げ定食
900円
- * 焼き肉丼
1,000円



・ワインントン直営店 晦 日



住所:甲州市勝沼町休憩1625-3

電話:0553-34-8429

営業時間

昼 11:00~14:00(LO.13:00)

夜 17:00~21:00(LO.20:00)

定休日:水曜日

おすすめメニュー

*豚汁セット 1,000円

*もつ煮セット 1,000円

*肉丼 800円

*そぼろ丼 800円

*カツカレー 1,400円



・ごはん処 ゆずりはら



住所:中巨摩郡昭和町

河東中島1152-1

電話:055-275-6633

営業時間:11:00~21:00

定休日:日曜日

おすすめメニュー

*むぎとろ定食 990円

*むぎとろ 牛カルビ焼肉定食 1,480円

*まぐろぶつ定食 990円



・頂 香 ディンカ



住所:甲府市下飯田2-2-1

ラ・モールTKS 1F

電話:055-237-7871

営業時間:

昼 11:00~14:00

夜 18:00~23:30(LO.22:30)

定休日:水曜日

おすすめメニュー

*土鍋でグツグツ マーボーあんかけご飯 900円

*チャーハン 790円

*肉玉丼 820円



・木の宮食堂



住所:山梨市東後屋敷503-1

電話:0553-31-9825

営業時間:ランチ11:00~15:00

ディナー17:00~20:00

※ディナータイムTEL要確認(金・土・日)

定休日:水曜日、木曜日

おすすめメニュー

*信玄鶏のチキン南蛮定食 990円

*木の宮定食(5食限定) 1,430円

(チキン南蛮、エビフライ、刺身

茶碗蒸しor だし巻き卵、小鉢)

※仕入により内容が変わります

*トマトチーズハンバーグ定食 1,100円



・もつ煮定食 安西食堂



住所:中巨摩郡昭和町西条1457

電話:055-225-3877

営業時間

イートイン 11:00~14:00

テイクアウト 10:00~17:00

(もつのみ 二人前 1000円)

定休日:日曜日



・板に鰯



住所:甲府市中央1-7-17

大富士ビル1F

電話:055-288-8481

営業時間:

昼 11:30~14:00

夜 17:00~22:00

定休日:日曜日



協会活動報告

学校プロジェクト



当協会では、日本の経緯度が平成14年に日本測地系から世界測地系へ移行が実施されたことに伴い、社会貢献活動の一環として県内の小中学校にある経緯度標を世界測地系に改測したデータを提供し、併せて生徒達に「測量」という仕事をPRする活動を平成23年度から毎年行っています。

令和5年度は、以下の3校で当協会理事の大村健一郎による測量に関する出前講座を行いました。

実施日	実施場所・生徒数	改測社
7月14日	大月市立鳥沢小学校 5年生(15名)	パイロット測量設計(株)
7月19日	富士川町立増穂南小学校 3~6年生(10名)	(株)リナン
7月20日	甲州市立東雲小学校 6年生(30名)	(株)エスティ設計

授業内容は、測量の基本となる位置情報の表現方法(住所、経緯度など)や測量の種類、作業方法、伊能地図についての説明を行いました。その後、実習として生徒全員が歩測で5mを正確に測ることに挑戦したり、我々が現場で使用しているUAVを用意し実際に操縦を体験してもらいました。

生徒達は、測量機器やUAVへの関心が高く盛況な授業となりました。

この活動をとおして1人でも多くの生徒に測量という分野を身近に感じ、興味関心を持ってもらい10年後に若手技術者の増加に繋がっていければ嬉しい限りです。



一級基準点・経緯度標の清掃



令和5年6月2日(金)、「測量の日」記念事業として、山梨県庁内にある一級基準点・経緯度標の清掃を行いました。

当日は、あいにくの天気でしたが山梨県県土整備部用地課の皆様のご協力をいただき、一級基準点と周辺の清掃作業を行いました。



普通職業訓練

当協会元事務局長の渡邊重光氏が、山梨県立峠南高等技術専門校の造園科の訓練生に対し、測量に関する基礎知識の習得を目的とした講習の講師として活動しています。



高校生ものづくりコンテスト

令和5年8月10日(木)、「公益社団法人 全国工業高等学校長協会」が主催する「高校生ものづくりコンテスト(測量部門)」関東ブロック大会山梨県予選が開催され、当協会より望月会長以下8名が参加させていただきました。



今年は、県内の工業高校3校5チームが出場し、測量実技と測量計算による競技を行いました。当日は、全員が基準点測量を一心不乱に行い、1秒でも早くかつ正確に測量計算に取り組んでおりました。

競技終了後には、普段交流機会が少ない高校生たちに我々が実際の測量作業に使っているUAVを紹介させていただき、生徒全員に操縦の体験をしてもらう事が出来ました。

昨今建設業界の若手技術者が減少していますが、一人でも多くの技術者が我々の業界へ踏み出していくだけれどことを願っています。



市町村職員測量実習研修会



令和5年10月5日(木)、山梨県建設技術センター様主催の市町村職員を対象とした測量研修会に講師として参加しました。

午前は、山梨県自治会館において測量概論と応用測量の実務について座学の講習会を行い、午後は、山梨県技術センターの敷地に場所を移して測量実習を行いました。

受講された職員の皆様は、日頃より土木整備に携わっている方々で、座学では測量の基礎を復習として、実習では測量機器の使用や測量作業(観測、手簿及び計算方法)を学んでいただきました。

また、点群データのビューアーソフトの体験会を行い多くの方に興味を持っていただきました。



山梨県職員測量技術研修会

令和5年11月9日(木)、風土記の丘研修センターにおいて、山梨県若手職員を対象とした測量技術研修会を開催いたしました。

午前の座学では「測量概要、測量実務、用地測量」について基礎知識や実務内容の説明を行い、午後の実習では従来の測量機器を使用して、現場で実際行われることを想定し、路線測量及び縦横断測量の観測、計算等を行いました。

また最新測量機器の研修として主流となりつつある地上レーザスキャナ測量を使用した3次元測量についての現場作業やデータ解析を体験していただきました。



山梨県用地対策連絡協議会 濟量実務研修

令和5年6月26日(月)、山梨県自治会館において、山梨県用地対策連絡協議会に加入されている官公庁の用地課職員と日本補償コンサルタント協会に加盟されている企業を対象に「用地測量について」の講習会を担当させていただきました。

日頃、公共事業に係る用地取得に向けて最前線でご活躍されている方々への研修でありましたので、用地測量の実務に特化した内容として資料の調査・座標系と座標変換・地籍調査図の変遷を中心にご説明させていただきました。



安全教育講習会

令和5年4月19日(水)山梨県立図書館において、建設業労働災害防止協会 山梨県支部より講師の方を招き、墜落及び転落等による労働災害防止を推進し、協会員共通の知識と認識の確保を目的とした「労働災害防止に関する安全教育講習会」を開催いたしました。

この講習会には、31社48名の協会員が参加し、多くの方が安全について考え、安全対策・安全管理に役立てたいとの感想をいただく事が出来ました。

この講習会をきっかけに、協会全体で安全への意識を高め、労働災害を未然に防ぐ等の効果があればうれしい限りです。



用地測量技術研修会



令和5年9月5日(火)、山梨県立青少年センターの多目的ホールにおいて当協会相談役理事の大石秀世氏(株)アトラス測量)を講師に招き「用地測量技術研修会」を開催いたしました。

用地測量の研修会は協会員からの開催要望も多く、多数の協会員が参加しました。実践的かつ専門的な知識とこれまでの事例を用いた内容であり、この研修会によって、協会全体で用地測量に関する業務の技術力向上が図れたと思います。



チャリティーグラウンドゴルフ大会

当協会では、測量の日の記念行事として、山梨県ボランティア協会とチャリティーグラウンドゴルフ大会を行っております。

残念ながら6月3日(土)に開催予定だったグラウンドゴルフ大会は、台風2号の影響により会場の状態が良くなかった為、中止となってしまいましたが、協会員からの協力により山梨県ボランティア協会 田辺会長に浄財をお渡しする事が出来ました。

来年度は、ボランティア協会の選手達と一緒に競技をし、親睦を深める事が出来ればと思っています。



献血活動



コロナ禍により血液不足が続いている状況を鑑み、社会貢献活動の一環としての「測量人の献血プロジェクト」も皆様の慈愛の心に支えられ、4回目を迎えることが出来ました。

今年度は令和5年11月15日(水)、山梨県西八代合同庁舎駐車場をお借りして実施しました。冬空の寒い一日ではありましたが、当協会の会員の方々はもとより、県職員や一般の方々にも御協力をいただき無事54名の方から献血をしていただく事が出来ました。この献血が一人でも多くの患者さんに届けられ、大切な命を救う一助になっていると思います。

この度の活動に賛同し、ご協力いただきました全ての方々に感謝申し上げます。

そして協会と致しましても継続的に協力していかなければと考えています。



建設業合同企業説明会・セミナー



令和5年7月13日(木)、ベルクラシック甲府において県内の高校生を対象とした建設業合同企業説明会が一般社団法人 山梨県建設業協会の主催で行われました。

当協会もブースを設け、測量に興味を持つ多くの生徒に訪れていただきました。限られた時間ではありましたが、当協会のパンフレットや会報を使用して最新技術の紹介や普段私たちが行っている業務内容について説明を行いました。

あまり接する機会のない生徒に私たちの業界を知ってもらう事と同時に、生徒の率直な質問や考えを聞くよい機会だと思いました。



県職員ドローン操作研修会

『ドローンといえば測量協会！』。当協会では、三次元点群測量に有効なドローンの実務的運用に向けた会員研修を重ね研鑽をつんでいるところであります。数年来、山梨県より当協会にお声がけください、県の職員を対象とした『ドローンの操作研修会』のお手伝いをさせていただいております。今年度も中北(峡北)・峡南(身延)・峡東・富士・東部(吉田)の県下4管内で10月下旬から11月の旬にかけて共催をさせていただきました。

残念ながら、峡東管内は雨天のため中止となってしまいましたが、他の管内では県職員60名、協会員22名の総勢82名が参加する大規模な研修会となりました。

当初のドローン操作研修会の時と比べ、県職員の『ドローン認定資格保有者』も増加し、我々協会が『お手伝いできる事は減ってしまったのでは』との懸念もさることながら、最近ではドローンの実務的な運用に直結した『特定飛行』『国家資格』『機体認証』『飛行計画』『飛行のカテゴリー』『航空法等のドローン関連法令:特に災害発生時のドローン運用の可否』についてのお問合わせが寄せられ、いち早くドローン国家資格を取得した当協会の会員を中心に、それらのご質問にお答えする内容も取り入れさせていただいております。



今後も、ドローン測量の『プロフェッショナル』として、操作方法は勿論のこと、日常的に運用しているドローンの特性、公共測量に則った『高精度なドローン測量成果』のご提供、改正航空法や関連法令の知識に長けた『技術者集団』として、ドローン操作研修会に携わらせていただきたいと思います。

BIM/CIM活用『三次元モデルの作成』講習会

既存設計図から三次元設計データ作成の習得

『三次元点群データ取得の一歩先へ！そのきっかけづくり』を研修目標に、三次元点群データの利活用に関する『BIM/CIM活用三次元モデルの作成』会員研修会を、11月7日に山梨県立図書館にて会員42名の参加のもと開催しました。

研修会の講師は、三次元点群処理システムのメーカー技術者に依頼し、協賛会社のご協力により持込んだ約30台のノート型PCを操作し、午前中は基礎学習の座学を、午後は実際の現場点群データを用いて、二次元設計図面の三次元化と現場点群データとの合成、更に要領に沿った施工管理の手法などを操作体験することができました。実は、この研修に類似する企画を当協会で3年前に開催しておりました。その時と比べ『処理システムの進化』に驚かされるのもさることながら、受講会員の『真剣さ』が伝わる研修会だったと感じました。



これは、研修会後のアンケートにおいても『ICT施工に関する測量の問合せが多い』ことや、『三次元点群ソフトをマスターして新しい分野にチャレンジしたい』というアンケート結果にも現れていました。

当協会では、今後も『三次元点群データ』に関する実務研修を継続し、測量及び関連業界の『建設生産・管理システム』の効率化に寄与することとともに、協会員全体の三次元データ活用の技術力向上を目指した企画を行ってまいります。

甲府刑務所講師派遣(受刑者講習)

平成22年より甲府刑務所の依頼を受け、講師として(株)リナン 取締役顧問の望月政美氏が、受刑者の社会復帰を目的とした職業訓練(建設く工事科)を行っています。

令和5年で13年目を迎え受刑者の皆さんが受講しています。

測量の基礎となる機器の取り扱いや計算方法、測量の歴史、地球の姿、最新の測量技術を分かり易く学ぶことのできる訓練内容です。また、業務におけるチームワークの必要性や達成感、測量の社会的役割、その魅力についても説明し、少しでも興味を持っていただく事で、受刑者の社会復帰の一助となるよう行っている事業です。

山梨県知事表彰



令和5年10月30日(月)、山梨県防災新館で行われた「献血感謝の集いin山梨」において当協会が令和2年より始めた献血活動が認められ、山梨県知事表彰をいただく事ができました。

今回の受賞を励みとし、今後も継続的に献血活動を行い、全国で輸血を必要とする患者様へ届けたいと思います。



役員名簿

会長	望月 俊人	望月測量設計 株式会社
副会長	宮下 修	株式会社 宮下測量
副会長	志村 孝行	株式会社 日測
相談役理事	大石 秀世	株式会社 アトラス測量
理事	大村 健一郎	株式会社 大栄測量
理事	中村 優	株式会社 シグマ技研
理事	松島 雄平	東和測量設計株式会社
理事	望月 将仁	株式会社 共和測量
専務理事・兼事務局長	岸川 浩	一般社団法人 山梨県測量設計業協会
監事	田中 浩幸	株式会社 オーツヤ測量
監事	石井 敬康	疾測量 株式会社
監事	古屋 文仁	株式会社 峠東測量設計

会員の動き

代表者変更

令和5年3月22日 株式会社 カワイ
川井 信二氏 → 山下 和之氏に変更
令和5年4月1日 昭和測量株式会社
小林 日登士氏 → 石原 圭氏に変更

入会

令和5年10月17日 株式会社 みらい測量設計

新事務局員さん紹介



烏田 真希さん

令和5年2月より事務局に勤務させていただいております。
会員の皆様のお役に立てるよう一生懸命頑張ってまいりますので、
どうぞよろしくお願ひいたします。

Trimble の 3D ソリューションで 高精度点群をすばやく取得

用途で選べる 4 モデル



Trimble X12

世界最高クラスのスペックを持つ
ハイエンドモデル

- ✓ 複雑な構造物のスキャンに
- ✓ 暗所での業務に

Trimble X9

機動力と品質を兼ね備えた
ミドルレンジモデル

- ✓ 一歩先の性能が
求められる業務に

Trimble X7

小型軽量で機動力を重視した
スタンダードモデル

- ✓ 初めてスキャナーを
使用する方に

Trimble SX12

トータルステーション機能も持つ
ハイブリッドモデル

- ✓ 測量法に準拠した業務に

株式会社ニコン・トリンブル

<https://www.nikon-trimble.co.jp/>

有限会社 晃佑測機

〒400-0048

山梨県甲府市貢川本町18番20号

TEL : 055-223-5311 / FAX : 055-223-6703

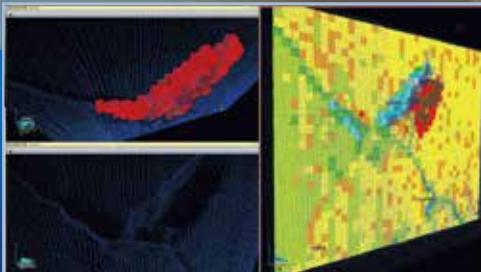


WingEarth

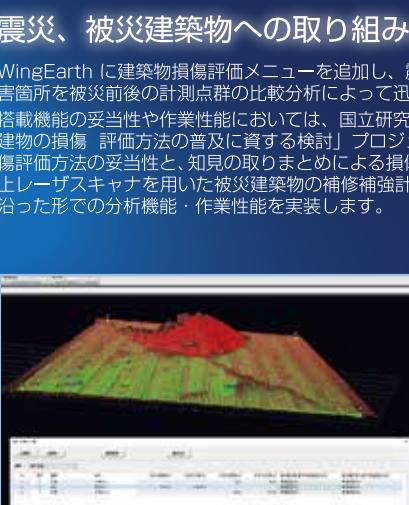
大型アップデート

点群計算からの 見える化

WingEarth 建築物損傷評価イメージ



被災前後の点群から壁面を真値推定し、浮き・剥落の位置と量を数値化



アイサンテクノロジー株式会社 プレスリリース
WingEarth「建築物損傷評価」への取り組み

建物外周の計測から複数階層の層間変形角を算出し数値化

被災建築物に特徴的に現れる浮き・剥落の位置・体積を集計

メッシュも変わる！

Surface 種別対応 (J-LandXML)

倍率変換・メッシュ同士の位置合わせ・入出力形式追加



新たな入出力ファイル形式にも多数対応
倍率・方向変換をした取り込みに対応



取り込みメッシュファイルの位置合わせ中
メッシュの結合・分割など自由度が変わる



点群合成・座標変換は作業規程の準則準拠
業務種別を問わない汎用性も同時に充実



作業規程の準則に対応した
メッシュからの切り出し

仕様対応も変わる！

点群合成・座標変換は作業規程の準則準拠
断面・横断切り出しのメッシュ対応（作業規程の準則）

オートレジストレーション（点群合成）/ 拡張 DM データインポート（Wingneo® INFINITY 連携）/ 側面生成コマンドの新設（3 次元 面図形の作成）
i-Construction 構造物出来ばえ評価 LandXML 対応 / 多点構成面の作図・連続線の面変換（3 次元 面図形の作成）/ グリッド点群生成（メッシュ対応）

体験版 デモ依頼 カタログ請求

WingEarth で検索

<https://www.aisantec-geo.jp/service/wingeart/>

弊社営業担当までお気軽にご相談ください！



AISAN
TECHNOLOGY CO.,LTD.
<https://www.aisantec.co.jp/>

アイサンテクノロジー株式会社

〒460-0003 名古屋市中区錦三丁目 7 番 14 号 ATビル
TEL 052-950-7500 (代表)

掲載情報に関するお問い合わせ 最寄りの営業所に繋がります。

TEL 0570-064-457





本社 本社営業部（東京営業1課・東京営業2課・東京営業3課・東関東営業課・埼玉ブロック）/システムサポート課/仕入業務係
〒151-0061 東京都渋谷区初台2-11-8 TEL 03-5350-0671 (FAX)03-5350-0678

横浜支店

〒220-0074 神奈川県横浜市西区南浅間町19-1
TEL 045-312-1368 (FAX)045-312-0875

山梨営業所

〒400-0851 山梨県甲府市住吉3-25-3
TEL 055-225-5035 (FAX)055-225-5036

厚木営業所

〒243-0036 神奈川県厚木市長谷1701
TEL 046-249-6121 (FAX)046-249-6122

YSS

〒243-0036 神奈川県厚木市長谷1701
TEL 046-249-6163 (FAX)046-249-6164

【明日の測量・設計業界に奉仕する】
YAMASHITA 山下商事株式会社
<https://www.s-ys.co.jp/>

3D測量の時短を追及!

CADと点群、抜群に相性の良い2つのソフトウェアで、
圧倒的な効率化を実現します。



データ出典元:My City Construction-[静岡県 浜松土木事務所]・[令和3年度[第32-K2898-01号]二級河川馬込川 国土強靭化対策(総合流域防災)に伴う測量・設計業務委託]／VIRTUAL SHIZUOKA、バーチャル静岡 CC BY 4.0/ODbL

測量CADシステム
【トレンドワン】



Ver.7
NEW

3D点群処理システム
【トレンドポイント】



Ver.11
NEW

測量CADと点群処理システムの連携強化で30%の効率UP!*

TREND-ONE側で入力された点や線、円弧、記号、ハッチング、塗潰しなどの様々な要素や、それらの移動・削除などの編集がTREND-POINT側にリアルタイムに同期できるようになりました。また、TREND-POINTからTREND-ONE側への座標やトレース線連携におけるコマンドを改良し、作業にかかる時間を従来比で約30%短縮*を実現します。(※自社検証値)

UAVの飛行撮影時間を50%短縮!** (TREND-ONE) (Mercury-ONE)

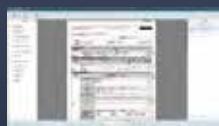
3D計測支援機能の強化として、UAV/TLS計画成果(オプションプログラム)の飛行計画機能を強化。DJI PilotのKML出力機能に対応したこと、ドローンが静止することなく撮影でき、バッテリー消費量の低減による長距離・長時間飛行で、作業時間を50%程度削減**できます。(※自社検証値)

3D測量を支援する点群編集機能を拡充 (TREND-POINT)

傾斜区分図などの様々な表現図の作成に対応し、斜面や雪崩などの災害リスク箇所の評価、森林内の路網開設の検討、山村部の地籍調査などに活用いただけます。またトレース機能の強化やSIMA出力への対応、従来の点群編集機能の強化、キーボードを併用したクリック操作による作業効率化を図っております。

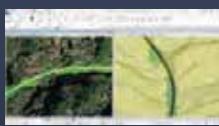
測量・設計業務、土地家屋調査士業務の生産性を高めるソリューションラインナップ

◎土地家屋調査士業務



各種書類の作成・管理やオンライン登記申請等を支援。

◎道路設計



米ベントレー・システムズ社の技術を基盤に持つ3DCAD。

◎3Dモデル作成



三面図から簡単に3Dモデルを作成できる3DCAD。

◎VRシミュレーション



クラウドを介することで、遠隔地からのVR協議も可能。

◎データ統合管理・共有



現場写真からBIM/CIMモデルまでクラウド上で管理・共有。

*1データ出典元:My City Construction-[静岡県下田土木事務所](-)河津下田線、伊豆地域振興対策道路整備事業に伴う設計業務委託／背景マップを表示する機能について、2023年10月の時点では未対応となります。

*2データ出典元:「荒川第二・三調節池事業」(関東地方整備局) (https://www.ktr.mlit.go.jp/araikai/torikumi/i_construction/bimcim.htmを加工して作成)

あんしん財団は 事業経営を幅広くサポートします!

会費はお一人様
月々2,000円
(うち保険料1,700円)

お仕事中のケガはもちろん日常生活のケガも補償

事業総合傷害保険

ケガによる死亡時

2,000万円

(満80歳以上の方は1,000万円)

入院したとき

1日6,000円

事故日からその日を含めて180日
以内に入院した日数

通院したとき

1日2,000円

事故日からその日を含めて180日
以内に通院した日数で90日を限度

ケガによる後遺障害・往診も補償

*疾病(病気)は補償の対象になりません

職場の安全・安心を支える補助金制度と福利厚生サービス

お客様サービス事業

安全衛生設備等の設置(購入)
費用の一部を補助

例えば
•ドライブレコーダー •エアコン
•空気清浄機 •AED など**30種以上**



人間ドックの受診費用の
一部を補助

さまざまな施設やサービスをWELBOX会員
料金で利用できます。例えば
旅行(国内宿泊施設 約42,000件など)
レジャー・スポーツクラブ
無料eラーニング500講座以上(何回でも無料)

※あんしん財団が(株)イーウェルへ委託し、会員の
皆さまへ提供する福利
厚生サービス「あんしん
財団WELBOX」が自動
付帯されています。

人材確保に貢献する企業向け
福利厚生サービスが自動付帯

使用者賠償責任保険制度

お客様サービス事業

労災事故における使用者の
賠償責任を補償

支払限度額(1会員事業所単位)

1加入者あたり…**3億円**
1事故あたり……**10億円**

※あんしん財団を保険契約者、会員
企業および役員を被保険者とする
損害保険会社の使用者賠償責
任保険が自動付帯されています。

※この広告は制度の概要を説明したものです。ご加入の際は必ずパンフレットと重要事項説明書で制度内容をご確認ください。

※介護保険法の要介護認定を受けている方や、経営や就業の実態がない方等はご加入いただけません。

また、業種や地域・エリアによっては新規加入をお受けすることができない場合がありますので、ご了承ください。

※ご提供いただいた個人情報は、当法人の制度のご案内のみに利用させていただきます。また、当法人が責任をもって管理します。



「経営」を守る・支える

一般財団法人

あんしん財団

認可特定保険業者

神奈川支局 : 〒231-0011 神奈川県横浜市中区太田町1-7-1 横浜日光ビル
山梨支所 : 〒400-0031 山梨県甲府市丸の内1-17-10 東武穴水ビル

通話料
無料 0120-311-816 (受付時間
平日9:00~17:30)

あんしん財団

検索

<https://www.anshin-zaidan.or.jp/>

0039-2304-0000-022

FUJIFILM

Value from Innovation

富士フィルム ビジネス イノベーションジャパン株式会社
山梨営業所 〒400-0041 山梨県甲府市国母1丁目3番7号 TEL 055-233-3151

fujifilm.com/fb/company/fbj

『確定給付企業年金（DB）』のご案内

全国の測量協会の会員様にご加入いただいております。

退職金の事前積立／福利厚生への備え

当企業年金5つのメリット

- ① 掛金は**全額損金算入**（事業主負担）
- ② 従業員の老後の所得を**保証**
- ③ 人材確保における**福利厚生制度の拡充**
- ④ 運営実務の外注により、総務・人事の**負荷が軽減**
- ⑤ 自社単独で運営するよりも、**コストが抑えられます。**



●モデル給付（一時金又は有期年金）

加入年齢:20歳 平均標準報酬月額:340,000円



60歳で退職	65歳で退職
一時金を選択すると ➡ 2,826,400円	➡ 3,447,500円
◆年金を選択すると	
●受取期間 5年	月額 50,183円
●受取期間 10年	月額 26,642円
●受取期間 15年	月額 18,833円
●受取期間 20年	月額 14,958円
●受取期間 25年	月額 11,242円
●受取期間 30年	月額 8,958円

もう一つの年金制度「そくりようDC」



当基金にご加入の事業所様はご利用いただけます。

税制優遇を受けながら老後資金の準備をする確定拠出年金制度。

※ 上記は加入期間・受取期間とも全期間2.5%で推移したものとして試算しています。

※ 加入期間に応じて、退職時に一時金又は有期年金を選択して受給できます。

どんな小さなことでもお気軽にお問合せください！

そくりよう&デザイン企業年金基金

〒162-8626 東京都新宿区山吹町11番地1 TEL: 03-3235-7211





●オフィス事務用品から OA 機器まで●

〒400-0041 山梨県甲府市上石田 4 丁目 11-8

TEL 055(224)6411(代) FAX 055(224)6412

e-mail:sankido@mxa.mesh.ne.jp

sankido

ペーパー・コミュニケーションを応援します

obunsha

総合印刷 王文社
〒400-0064 山梨県甲府市下飯田 1-6-9
TEL:055-226-2497 FAX:055-222-4785

編集後記

未だにコロナウイルス感染症の終息と言うには程遠い状況ではありますが、5月に5類感染症に移行され日常生活も過去3年間とは様変わりしてきました。

山梨県内では、新環状道路東部・北部区間建設、中部横断道北部区間事業計画やリニア甲府駅周辺整備、富士山登山鉄道構想や空港整備計画など未来の山梨県インフラの醸成に必要な事業が多数に渡り計画・推進されています。

当協会においても県土発展の一翼を担う業界として責任の重さを感じながら日々業務に勤しんでいます。

協会行事においても各種研修・講習会や学校プロジェクト、献血活動等多方面に渡る活動も会員内外に認知されてきました。今後も会員相互の技術力向上、人材育成、社会貢献に努めていければと思います。

末尾になりましたが、会報誌「山梨測協56号」が、多くの皆様に御協力を賜り、本年度も無事に刊行することができましたことに厚く御礼申し上げます。

株式会社 富士測量 仲山 悅男

総務・広報委員会

副 会 長	宮下 修	(株)宮下測量
委 員 長	中村 優	(株)シグマ技研
副委員長	細入 和彦	(株)蒼和コンサルタント
委 員 長	梅澤 信一	(株)エスティ設計
委 員 長	長田 裕史	(株)OMT
委 員 長	仲山 悅男	(株)富士測量
委 員 長	望月 伸一	(株)明和測量
事務局長	岸川 浩	
事 務 局	鳥田 真希	

一般社団法人 山梨県測量設計業協会
会報誌 **山梨測協 56号**



令和6年1月発行

編集 総務・広報委員会

発行 一般社団法人 山梨県測量設計業協会

〒400-0854 山梨県甲府市中小河原町1612番地3
TEL 055-244-0111 FAX 055-244-0112
E-mail info@survey.or.jp
URL <http://www.survey.or.jp>

印刷 総合印刷 王文社

〒400-0064 山梨県甲府市下飯田一丁目6番9号

一般社団法人 山梨県測量設計業協会 会員

2023(令和5年)年12月31日現在

株式会社 アトラス測量 <http://atlas0014.ocn.ne.jp/>

代表取締役 大石秀世

〒401-0302 南都留郡富士河口湖町小立3876

TEL 0555-72-4006 FAX 0555-72-3007 atlas@themis.ocn.ne.jp

株式会社 アミノ測量 <http://www.amisoku.com/>

代表取締役 網野和人

〒404-0037 甲州市塙山西広門田269

TEL 0553-32-0381 FAX 0553-32-3880 k-amino@beige.plala.or.jp

伊藤調査測量設計株式会社

代表取締役 伊藤和義

〒409-3862 中巨摩郡昭和町上河東304

TEL 055-275-4400 FAX 055-275-4443 itou-k@agate.plala.or.jp

株式会社 エスイー企画

代表取締役 澤登亮仁

〒400-0335 南アルプス市加賀美824

TEL 055-282-7011 FAX 055-282-7013 seplan1@zc.wakwak.com

株式会社 エスティ設計

代表取締役 池 俊一

〒409-1303 甲州市勝沼町小佐手718

TEL 0553-44-2442 FAX 0553-44-3718 ststs@green.ocn.ne.jp

株式会社 OMT <http://www.omt-corp.com>

代表取締役社長 小俣謙二

〒402-0051 都留市下谷3-2-3

TEL 0554-43-0322 FAX 0554-43-0366 info@omt-corp.com

株式会社 オーツヤ測量 <http://www.ohtsuya-s.co.jp>

代表取締役 田中浩幸

〒409-3606 西八代郡市川三郷町高田129-2

TEL 055-272-3618 FAX 055-272-8550 info@ohtsuya-s.co.jp

株式会社 カワイ <http://www.kawaiis.co.jp>

代表取締役 山下和之

〒406-0801 笛吹市御坂町成田2034

TEL 055-263-5667 FAX 055-263-5692 office@kawaiis.co.jp

株式会社 川口測量設計 <http://www.kawasoku.co.jp/>

代表取締役 川口友之

〒400-0503 南巨摩郡富士川町天神中条696-2

TEL 0556-22-5581 FAX 0556-22-4606 info@kawasoku.co.jp

株式会社 峠東測量設計

代表取締役社長 古屋丈仁

〒405-0006 山梨市小原西1145

TEL 0553-22-6137 FAX 0553-22-6637 info@kyoutou.co.jp

株式会社 和共測量

代表取締役 望月将仁

〒409-3423 南巨摩郡身延町飯富1872-1

TEL 0556-42-4300 FAX 0556-42-4301 info@kyowa1988.co.jp

株式会社 ケイ・データエンジニア [http://www.k-data.co.jp/](http://www.k-data.co.jp)

代表取締役 山本孝夫

〒400-0504 南巨摩郡富士川町小林382-1

TEL 0556-22-2929 FAX 0556-22-5663 info@k-data.co.jp

株式会社 シグマ技研 <http://www.sigmagiken.co.jp>

代表取締役 中村 優

〒400-0062 甲府市池田1-10-18

TEL 055-251-2547 FAX 055-251-2631 info@sigmagiken.co.jp

昭和測量株式会社 [http://www.survey.co.jp/](http://www.survey.co.jp)

代表取締役社長 石原 圭

〒400-0032 甲府市中央3-11-27

TEL 055-235-4448 FAX 055-235-5665 showa@survey.co.jp

株式会社 蒼和コンサルタント [http://www.sowa-con.co.jp/](http://www.sowa-con.co.jp)

代表取締役 細入和彦

〒400-0053 甲府市大里町148-2

TEL 055-241-0198 FAX 055-243-0199 info@sowa-con.co.jp

第一測量株式会社 <http://www.daiichi-sokuryou.co.jp>

代表取締役 藤本秀昭

〒403-0007 富士吉田市中曾根3-2-24

TEL 0555-22-2633 FAX 0555-24-3970 info@daiichi-sokuryou.co.jp

株式会社 大栄測量 <https://daiei-sokuryo.jp/index.html>

代表取締役 大村健一郎

〒400-0062 甲府市池田1-11-25

TEL 055-251-9100 FAX 055-251-9199 daiei.civic@za.wakwak.com

株式会社 太陽設計 <http://www.taiyo-sekki.jp>

代表取締役 長田秀

〒400-0126 甲斐市大下条472-9

TEL 055-277-4554 FAX 055-277-4514 taigo@eps4.comlink.ne.jp

ティーアンドエム測量設計株式会社

代表取締役 太田利正

〒403-0005 富士吉田市上吉田5-6-3

TEL 0555-22-2845 FAX 0555-23-5306 svy@tmsd.jp

株式会社 テック・エンジニア [http://www.sokuryoya.co.jp/](http://www.sokuryoya.co.jp)

代表取締役 小俣一義

〒401-0015 大月市大月町花咲1677-12

TEL 0554-22-7777 FAX 0554-22-7787 info@sokuryoya.co.jp

株式会社 東測

代表取締役社長 網野克也

〒409-0112 上野原市上野原2085

TEL 0554-62-3793 FAX 0554-62-2100 to-soku@jade.plala.or.jp

東洋測量設計株式会社

代表取締役 坂本真治

〒400-0856 甲府市伊勢1-4-11

TEL 055-232-5265 FAX 0551-22-9660 info@toyo-srv.co.jp

東和測量設計株式会社

代表取締役 松島雄平

〒402-0031 都留市十日市場977-10

TEL 0554-45-3110 FAX 0554-45-3101 towa@fancy.ocn.ne.jp

株式会社 南誠測量 <http://www.nansei-s.net>

代表取締役 佐野誠一

〒409-2945 南巨摩郡身延町波高島289

TEL 0556-36-1152 FAX 0556-36-1008 nansei@beige.ocn.ne.jp

株式会社 日測 <https://kk-nissoku.co.jp>

代表取締役 志村孝行

〒400-0105 甲斐市下今井2626-1

TEL 0551-30-7699 FAX 0551-35-9477 info@kk-nissoku.jp

株式会社 日本都市設計 <http://www.nihontoshi.jp>

代表取締役 清水智夫

〒403-0032 富士吉田市上吉田東7-9-11

TEL 0555-22-5514 FAX 0555-22-5520 nts@fgo.jp

パイロット測量設計株式会社 <https://pilot-ss.co.jp>

代表取締役 堀内昭宏

〒403-0017 富士吉田市新西原2-26-1

TEL 0555-22-4953 FAX 0555-24-2755 pilot@minos.ocn.ne.jp

秋原測量事務所

代表取締役 秋原嘉明

〒400-0043 甲府市国母8-14-44

TEL 055-232-3555 FAX 055-226-5121 hagihara@viola.ocn.ne.jp

株式会社 八田測量

代表取締役 吉岡哲也

〒400-0205 南アルプス市野牛島2385-11

TEL 055-285-2121 FAX 055-285-2161 info@hatta-svy.co.jp

疾測量株式会社 [https://www.hayate-co.com/](https://www.hayate-co.com)

代表取締役 石井猛雄

〒400-0115 甲斐市篠原1436-1

TEL 055-276-5570 FAX 055-279-1558 sumu@hayate-co.com

株式会社 富士エンジニアリング <http://www.fujieng.co.jp>

代表取締役 松山中成

〒400-0053 甲府市大里町148-2

TEL 055-241-3731 FAX 055-243-0965 info@fujieng.co.jp

株式会社 富士測量

代表取締役 田中秀孝

〒400-0072 甲府市大和町1番48号

TEL 055-253-1888 FAX 055-251-9235 info-fujisuv@fujisoku.jp

株式会社 宮下測量

代表取締役 宮下 修

〒406-0023 笛吹市石和町八田134-8

TEL 055-262-6639 FAX 055-262-6638 msco@mbg.nifty.com

株式会社 みらい測量設計

代表取締役 山口 仁

〒403-0032 富士吉田市上吉田東四丁目1番5号サクライビル2F

TEL 055-24-7675 FAX 055-25-6886 mirasoku@abelia.ocn.jp

株式会社 明和測量

代表取締役 望月 保

〒409-3865 中巨摩郡昭和町西条新田398-1

TEL 055-275-5510 FAX 055-275-5519 meiwa-s@chic.ocn.ne.jp

望月測量設計株式会社 <http://mochisoku7.sakura.ne.jp/index.html>

代表取締役社長 望月俊人

〒409-2531 南巨摩郡身延町梅平2483-74

TEL 0556-62-0375 FAX 0556-62-0414 mochi@mochisoku.co.jp

森田測量株式会社

代表取締役 森田唯夫

〒406-0032 笛吹市石和町四日市場1648

TEL 055-262-4090 FAX 055-262-4083 morita-s@eps1.comlink.ne.jp

株式会社 リナン <http://www.rinan.co.jp/>

代表取締役 望月浩也

〒409-2531 南巨摩郡身延町梅平2444-5

TEL 0556-62-1221 FAX 0556-62-1833 minobu@rinan.co.jp

株式会社 龍栄 <https://www.ryuei-corporation.com/>

代表取締役 丸山昌英

〒400-0117 甲斐市西八幡2599-1

TEL 055-276-9584 FAX 055-276-9582 ryuei@peach.ocn.ne.jp

株式会社 六測 <http://www.rokusoku.com>

代表取締役 深澤幹也

〒409-3244 西八代都市川三郷町岩間2277-1

TEL 0556-32-3702 FAX 0556-32-3701 survey@rokusoku-corp.jp



一般社団法人
山梨県測量設計業協会

〒400-0854 山梨県甲府市中小河原町1612-3

TEL 055(244)0111 · FAX 055(244)0112

E-mail : info@survey.or.jp

URL : <http://www.survey.or.jp>

